



# かがやき

西橋北小学校

学校だより

No.24

平成 23 年 10 月 28 日

## 中学校区学びの一体化

(文責:後藤 達人)

10月11日(火)に、橋北中学校で、6年生の一日体験入学が行われました。朝から放課後の部活見学まで、丸一日かけて、中学校での体験活動に参加しました。

私が到着した4限目は、音楽の時間でした。東橋北小学校の6年生の皆さんと一緒に、緊張しながらも、熱心に授業を受けていました。この日の授業は、1時間で「翼をください」を仕上げ、元気よく歌うことでした。普段からきれいな声で歌うことに慣れている子どもたちですが、中学校の音楽の染井先生から、思いっきり大きな声でと言われ、声を出すことを楽しむかのように、夢中で歌の世界に入っていました。1時間後には、東西橋北小学校6年生による元気で、迫力のある斉唱が完成しました。



また、この様子をずっと参観している保護者の方々も、始終笑顔で、楽しく見学することができたようでした。中学校で、6年生の授業が見られるということは、そうあるものではありません。

たくさんのお母さんたちに見てもらい、子どもたちもきつとうれしかったこと

でしょう。大きな口で、先生の期待に応えようとする姿に、成長を感じることができました。



## 小学校の教師が中学校で授業を

学びの一体化の一環として、小学校の教師が中学生に授業をする試みがありました。西橋北小学校からは、宮本先生と坂倉先生が、橋北中学校に出向き、宮本先生は中2に、坂倉先生は中3に対して授業を行いました。

小学校の教師は、ややもすると中学校の授業に対して、レベルの高さを必要以上に感じてしまうことがあります。しかし、学びの一体化で目指すところは、異校種での授業が上手になることではなく、小学校を卒業した子どもたちが、どのように成長していくのかを肌で感じ、それを小学校での授業に生かすことです。そうすることにより、中学校へのステップが滑らかになるのです。

この日、宮本先生は、放射線の話をし、坂倉先生は、高校に向かう中3の心の揺れを話しました。それぞれ、小学校で担任した生徒たちで、感慨深く授業を進めたことでしょう。

今後も、保幼小中が連携し、地域の子どものよりよい成長を支援していきたいと思ひます。



## 中学校給食(デリバリー)試食会

一日体験入学の日の給食は、中学校でのデリバリー給食の試食会でした。当日までに、献立表を見て、AメニューかBメニューのいずれかを注文しておきます。今日の献立では、Aメニューが圧倒的に多かったようでした。左の写真がAメニューのデリバリー弁当です。



ちなみに、AとBとでは、容器の色が異なっていました。Aが黄色でBがピンクです。そこに、小入道くんのイラストが載っていて、かわいく見えます。

みんなそろっていただきました。初めての中学校での給食の時間を満喫する子どもたちでした。

また、この日は、保護者向けのデリバリー給食試食会も同時に行われました。たくさんの保護者の方が、中学校に足を運び、試食会に参加してくださいました。



初めに、教育委員会から来ていただいた指導主事の先生たちから、デリバリー給食に関する説明を聞き、申し込み方法や入金の方法などを知りました。具体的に気をつけることも教えていただきました。

そしていよいよ、試食の時間となり、みなさん楽しくお話などを交えながら、和やかに試食タイムが進んでいきました。

私も、初めてデリバリー給食をいただきましたが、かなりのご飯の量で、育ち盛り子どもたちにも十分だと感じました。いろいろ工夫されているものですね。

## 修学旅行説明会 IN 橋北中学校

橋北中学校の厚意により、西橋北小学校の6年生保護者対象の修学旅行説明会を橋北中学校で行わせていただくことができました。

当日の橋北中学校は、一日公開日で、授業等を公開していましたので、中学生の授業の様子や、6年生の授業の様子を見ることができ、たいへん有意義な一日となりました。

その上に、修学旅行説明会を開くということで、たくさんの西橋北小学校6年生の保護者に早い時間帯から参加していただくことができました。橋北中学校区として、学びの一体化を重点的に推進するために、この日の取組は、とても参考になり、今後に生かしていくことのできる意義深い取組となりました。これは、とりもなおさず、保護者の皆様のご協力があったからこそで、改めて感謝申し上げます。

今号は、学びの一体化にかかわる取組のいくつかを紹介いたしました。

